

Varex Imaging Corporation 行動規範

Varexの使命は、社員の才能とお客様のビジョンを通じて、目に見えないものを見えるようにすることによって、世界中の人々の生活を改善し、救命に貢献することです。当社の使命を果たすという点において、Varexは倫理的な商慣行を最優先します。すべての努力において、当社は正しいことをすることによって成功することを求めています。これは、私たち全員が、事業を行う場所にかかわらず、適用可能な法律を遵守して、倫理的に、責任を持ち、尊重して行動する必要があることを意味します。

当社の倫理的行動への取り組みは会社上層部から始まり、すべての従業員、ビジネスパートナー、そしてステークホルダーにまで及びます。Varexは倫理的行動を非常に真剣に受け止め、当社のEPIC企業価値（実行、人材、誠実さ、コラボレーション）が行動を推進します。この行動規範（以下、「規範」）は、疑問が生じる可能性がある日常の業務活動のガイダンスを提供するために作成しました。ガイダンスでは、特定の行為が許容されるか許容されないかを規定したり、不正行為や違法行為の出現を回避することに役立つ予防措置を提供することがあります。質問がある場合は、私たちまたは人事部・法務部の現地担当者に遠慮なくお問い合わせください。従わなかった場合は、解雇を含む懲戒処分を受ける場合があります。最終的に当社の成功は、この規範と当社の企業方針の遵守だけでなく、個々の社員によってもたらされた誠実さ、公正さ、誠実さ、常識、および裁量にもかかっています。

コンプライアンスはすべてのVarex従業員によって共有されています。最高に誠実な企業としての当社の評判は非常に重要です。当社は、倫理的コンプライアンスへの取り組みが単なる「防衛的」手段ではないと確信しています。むしろそれは、それは、私たちが成長し、成功することを可能にする競争上の優位性です。

Sunny Sanyal
社長兼最高経営責任者

Shubham "Sam"
Maheshwari
最高財務責任者

Matthew Martinez
最高法務責任者

Karen Aranki
最高人事責任者

Mark Jonaitis
SVP および GM、X 線
管

Andrew Hartmann
SVP および GM、検出器

Marcus Kirchhoff
副社長、ソフトウェア

Wouter Vlaanderen
副社長、マーケティング
およびゼネラルマネ
ジャー、コネクト&コント
ロール

Victor Garcia
SVP、RA および QA のコンプラ
イアンス

Jesse Merkley
副社長兼工業部門ゼネラルマネ
ージャー

目次

はじめに- 正しいことを行う	1
規範に従うべき人物は？ 正し	
いことを知り、行動する私たち	
一人一人がすべきこと	
アドバイスを求め、懸念を提起する方法	
違反および非報復	
マーケットプレイス	4
適用法および可能性のある論争	
製品の安全性と品質	
ヘルスケア専門家との関係	
ビジネス接待	
賄賂とその他の汚職に関わる支払い	
公正取引と競争法の遵守	
取引コンプライアンス	
第三者との連携	
マネーロンダリングの予防	
同僚の従業員	7
職場と相互尊重	
人権	
ハラスメントといじめ	
公平な雇用	
健康と安全	
従業員と顧客データの機密性	
コミュニティと環境	8
政治献金	
環境保護	
環境の持続可能性ソ	
ーシャルメディア	
会社の資産と情報	9
利害対立	
機密情報	
インサイダー取引と株式情報の漏洩	
知的所有権	
企業秘密の開示	
会社資産の保護と適切な使用、 企業の機会	
記録管理と公的報告	
企業ネットワークと通信システムの使用	
変更、修正、および放棄	12

注：「会社」または「Varex」への言及は、Varex Imaging Corporationおよびその子会社、ならびに世界中の統制機関を意味します。「取締役会」とは、Varexの取締役会を意味します。「規範」とは、行動規範を意味します。

この行動規範（規範）のあらゆる側面について質問がある場合は、Varexの法務部
legal@vareximaging.comに連絡してください。

はじめに-正しい行いをする

規範に従うべき人物は？

この規範は、取締役、役員、その他の従業員を含む社員全員に適用されます。。このポリシーは、当社の所在地に関係なく、当社のビジネス上の意思決定と行動を規定し、Varexの子会社および管理下にある関連会社（Varex が議決権の 51.5% 以上を所有しているか、または企業を管理する権利を持つ企業）に適用されます。

この規範は
員に適用さ

私たち一人一人は、規範、Varexの方針、および法律を順守し、割り当てられている場合は適切なトレーニングを受ける責任があります。当社は、ビジネス パートナーやその他の利害関係者にも同様の倫理基準を遵守していただくことを期待しています。

正しいことを知り、行動する

この規範は、遭遇する可能性がある最も一般的な法的および倫理的問題に対処することを試みています。行動が倫理的であり、この規範に準拠しているかどうかを判断する際には、次の質問を自問してください：

- その行動は、実行、人材、誠実さ、コラボレーションという当社のEPICコアバリューと一致していますか？
- 正しいことをしているように感じますか？
- それは自分自身が対応されたいと思う方法と一致していますか？
- 自分自身の決定が新聞に掲載されたらどうなるでしょうか？
- 合法ですか？

自分自身
い：私の行
理念に準拠
た、それ
か？

誠意を持って懸念を表明した人物、誠意をもって法律、規制、規範、または会社方針の違反を報告した人物への報復を禁じます。

この規範は、この規範に含まれるトピックもカバーするいくつかの方針を参照します。参照する箇所にはそれらの方針へのリンクが提供されています。。

私たち一人一人がすべきこと

- 本規範および会社方針に基づく義務を理解して遵守し、コンプライアンスに関しては積極的に行動してください。
- この規範および会社方針に記載されているように、適用される国、州、地方の方針を含め、Varexの倫理的および法的基準に関する知識と理解を定期的に見直してください。

- 該当するコンプライアンストレーニングセッションに出席し、修了してください。
- 規範の倫理基準を守り、行動規範をサポートする方針、手順やプラクティスに従ってください。
- 潜在的な違反を速やかに報告し、会社の調査に全面的に協力し、自ら問題を調査しようとししないでください。
- 短期の業務目標をコンプライアンスと倫理に対するVarexのコミットメントに優先させないでください。

管理職である場合は、従業員への期待に加えて、次のことを行う必要があります。

- 倫理的な行動を奨励し、模範を示してコンプライアンスの取り組みを主導することで、従業員が倫理的責任を理解し、報復を恐れることなく誠意を持って懸念を表明できる文化を築く。
- 相互尊重とプロ意識に基づいた職場環境を作る。嫌がらせ、いじめ、脅迫、報復行為を容認しない。
- 質問や懸念事項に対処するために支援が必要な場合は、他の人に頼る。コンプライアンスに関するトレーニングに従業員が出席し、タイムリーに修了するように推進する。また、従業員が会社の調査に全面的に協力できるようにする。
- 目撃または報告を受けたすべての非倫理的行為や違法行為について報告する。
- 従業員を評価し、報酬を提供する際に、コンプライアンスに関する取り組みを考慮する。
- 業績は絶対に倫理的行動よりも重要ではないことを従業員に確実に理解させる。

アドバイスを求め、懸念を提起する方法

当社は、ステークホルダーが速やかに、法律、規範、倫理的なビジネス基準、会計および監査の基準、あるいは会社方針などに関するご質問や懸念を問い合わせることを奨励します。起こりうるコンプライアンスに反するまたは非倫理的行動に関するすべての報告を調査することは、Varexが倫理的遵守プログラムの完全性を維持することに役立ちます。

Varexは、独立したプロバイダによって運営されている、1日24時間、週7日アクセス可能なオンラインおよび電話による報告窓口（Helpline）を維持しています。利用可能であれば、このサービスを使

意見を聞かせてください。あなたのフィードバックにより、Varexはより良い職場になります。

相談窓口は24時間365日利用できます。

用して質問をしたり懸念を報告したりできます。報告窓口へのアクセス方法の詳細については、Varexの社内および社外のWebサイトに掲載されており、Varexの拠点にも掲示されています。。ほとんどの国では匿名で報告でき、許可されている場合は報告窓口でこのオプションを利用できます。

重要：特定の国の個人は、現地の法律により、報告窓口では、このシステムを通じて会計上または監査上の懸念を報告することしかできません。職場の問題を報告したい場合は、担当の人事部または法務部の担当者、または指定されたコンプライアンス担当者に連絡してください。

ほとんどの国では匿名で報告することができますが、より徹底的に調査できるよう、事件を報告する際には、Varex とのさらなるコミュニケーション（匿名性を維持するために報告窓口を通じて行うことができます）に同意することを奨励します。報告は公正かつ客観的に扱われ、適用される法律、規制、または法的手続きから生じる義務に従い、合理的に可能な範囲で機密に保持されます。

違反と非報復

この規範の違反は深刻に扱われ、適用法に基づく雇用の警告または解雇を含む懲戒処分の根拠となる可能性があります。コンプライアンス違反は、特に、個人に対する罰金および/または懲役刑、ならびに会社に対する罰金、罰則、第三者損害および評判の喪失を招く可能性があります。

Varexでは、法、規則、規範や会社方針への違反に関して、誠意に基づき不安を報告した人物に対する報復行為は禁止しています。他の従業員に害を与えたり、中傷しようと試みることを含む報復行為や誠意に基づかない報告をした場合、準拠法に基づき、解雇を含むそれ以下の懲戒処分となる場合があります。報復の疑いがある場合は、地域の人事担当者または法務担当者、あるいは報告窓口（<https://faceup.com/c/vareximaging>）に報告してください。

当社は、法
本規範、ま
方針に対す
意を持って
とに対する
しま

主な連絡先

この規範全体を通じて、質問や懸念事項はさまざまな部門に問い合わせることを推奨しています。参考までに、参照されている部門には、定期的に監視されている次のメールアドレスを通じて連絡できます。

法務部門：legal@vareximaging.com

人事部門：humanresources@vareximaging.com

従業員の安全／規制および品質保証部門：xrp-qualityassurance@vareximaging.com

必要に応じて、地域の担当者に直接問い合わせることも奨励します

マーケットプレイス

適用法および可能性のある論争

Varexの従業員は世界中におり、さまざまな国の市民です。その結果、当社の事業は多くの国、州、省、地方自治体、および組織の法律の対象となります。適用法を遵守しなかった場合、重大な民事責任および刑事責任、さらには当社の資産および評判への損害をもたらす可能性があります。

ホットラインの報告：www.lighthouse-services.com/varex

時には、さまざまな国の法律間、または適用法と規範の間に矛盾がある可能性があります。紛争が発生した場合は、紛争を適切に解決する方法を理解し、

適用される規則は矛盾する可能性があります。質問がある場合はお問い合わせください。

潜在的なリスクを与えないようにするために、Varex法務部門に相談してください。

所属する事業部や部署は、独自の方針、手順、ガイドラインを発行することがあります。規範に記載されているものに加えて、それらの方針、手順およびガイドラインに従わなければなりません。事業の方針、手順、ガイドライン、規範、および法的要件の間に矛盾がある場合は、最も厳しい基準を適用する必要があります。このような矛盾が発生した場合は、Varex法務部にご連絡ください。

製品の安全性と品質

Varexにとって、エンドユーザーに安全で高品質の製品とサービスを提供することは最優先事項です。Varexは、製品の設計、製造、供給を規定する法的および規制上の要件を満たすように製品を製造し、商品化する責任を担っています。そのため、品質と規制要件に関するトレーニングを定期的実施し、従業員には品質方針マニュアルに従うように求めています。

当社は、お客
つながる高品
提供に努めて

ヘルスケア専門家（HCP）との関係

Varexは、医療サービスを提供し、企業の製品やサービスの購入に影響を与える能力を持つ団体または個人（医師、看護師、他の病院スタッフなど）である医療専門家（以下、「HCP」）と随時連携しています。

HCPとの関係は、すべてのVarexの従業員と代理人は認識し順守する必要がある厳格な法律と規制（国によって異なります）の対象となっています。

HCPとのやりとりは、Varexの手順に従わなければならない、HCPに提供される支払いやその他の対価は、透明性報告書の可能性を分析する必要があります。HCPとのやりとりが予想、あるいは意図される場合は、そのようなやりとりの前に法務部に連絡し、より詳細なガイダンスを得てください。

HCPとの連携に関する詳細は、当社のグローバル腐敗防止ポリシー（Global Anti-Corruption Policy）をご覧ください。

ビジネスにおける儀礼

業務上の儀礼（贈答品、謝礼、寄付、食事、その他の娯楽など）の提供または受諾は、誰が儀礼を申し入れまたは承諾しているか、申し出が行われる場所、および申し出が行われる理由に応じて、受け入れられる場合と受け入れられない場合があります。政府高官またはHCPに提供される業務上の礼儀は、贈賄防止法や汚職防止法、または業界の慣行基準に違反する

当社のグロー
止ポリシー
合を除き、
儀礼を受け取
したりしない
い。

可能性があるため、特に慎重になる必要があります。業務上の儀礼の申し出および承諾はすべて、適用される法律に従って行われなければならない、何が許容され、何が許容されないかについてより詳細なガイダンスを提供する当社のグローバル腐敗防止ポリシーを遵守しなければなりません。特定のビジネス上の優遇措置の提供または受領が許容されるかどうかを判断するには、Varex法務部に問い合わせる支援を受けてください。

賄賂とその他の汚職に関わる支払い

賄賂およびその他の不正な支払いは世界中で法律で禁止されており、重い罰金、罰則、懲役刑の対象となる場合があります。Varexは、贈賄防止法および汚職防止法の原則と実践に全面的に取り組んでいます。

賄賂は、現金、贈答品、接待、寄付、割引、払い戻し、またはその他の価値のあるものの形式をとることができます。賄賂は、直接行われたものでも第三者を通じて行われたものでも違法です。一部の国では、「円滑化のための小さな支払い」または「グリース支払い」と呼ばれることがあり、小さな賄賂が地域の文化の一部と化しています。Varexの従業員、およびその代理として行動するすべての当事者は、いかなる状況においても、そのような支払いの提供または申し出、あるいは賄賂の提供または申し出と見なされる可能性のある行為に関与することはできません。詳細は、グローバル腐敗防止ポリシーをご覧ください。

賄賂とみな
のある支払
受取り、手
でください

公正な取引と競争法の遵守

公正な取引とは、操作、隠蔽、重要な事実の虚偽表示、機密情報または特権情報の悪用、または同様の慣行を通じて不当な利益が得られないことを意味します。Varexは、当社の製品およびサービスのメリットに関して、厳格に、公正に、そして単独で競合します。お客様、サプライヤー、競合他社および従業員との関係を含む当社の行動および関係は、公正な取引、品質、価格、およびサービスの公正な競争、ならびに適用法および規制の遵守に基づくものでなければなりません。当社は、事業を展開するあらゆる場所で公正な競争（「独占禁止法」とも呼ばれる）に関する法令を遵守します。これらの法律は当社の事業の多くの側面に適用され、非常に広範かつ複雑です。これらの法律が日常の活動にどのような影響を与えるかを理解することが重要です。そのため、取り組んでいることが競争や公正な取引に影響を及ぼす可能性があると思われる場合は、法務部門に相談してください。

当社は、自
サービスのメ
いて公正に競

取引上のコンプライアンス

多くの国は、輸入、輸出、国際金融取引などの国際貿易取引を規制しています。Varexは、事業を展開する国で適用される輸出入法および規制を順守することを約束します。国境を越えて事業を運営する場合

は、適用される法律、およびVarexの世界規模の貿易コンプライアンスポリシーと手順（Varex のイントラネットで購入可能）に注意し、従ってください。

グローバル制裁プログラムは、Varex製品（核拡散、ミサイル技術、化学兵器、生物兵器などをサポートするもの）の特定の種類の最終用途を制限するだけでなく、Varexの特定の国、企業、および個人との取引を制限または禁止します。これらの法律は複雑で頻繁に変更されるので、従業員は、制裁国、制限された当事者または最終用途に関連して提案された事業活動について、export@vareximaging.com に連絡する必要があります。

第三者との連携

VarexはVarexに代わって製品やサービスを提供する個人または企業と契約することがあります。これらの第三者の行為は、Varexに起因する可能性があります。Varexは、第三者との連携にリスクベースのアプローチを採用し、第三者に対して適切なデューデリジェンスを実施し、第三者が当社と連携する前に適切なトレーニングを受けることを義務付けています。

マネーロンダリングの予防

マネーロンダリングとは、その資金源、用途、または納税について開示しないようにするために、その資金源を隠すことです。

Varexは、世界中のマネーロンダリング防止法およびテロ防止法の遵守に取り組んでいます。当社は、合法的な資金源を使って合法的な事業活動に関わる信頼できる顧客とのみ取引を行います。従業員は、違法に入手した金銭の偽装や流用、またはそのような金銭を合法的な資金に変換するような取引に関与すること、または関与しているように見えることを避けるべきです。Varexを危険にさらすような顧客との関係や取引を検知できなかった場合、当社の誠実さと評判が著しく損なわれることがあります。

職場の同僚

職場と相互尊重、ハラスメントといじめ

Varexでは、社員が大切にされ、尊重される職場環境を作り、維持するために、一人ひとりが役割を担っています。ハラスメント、差別、脅迫、いじめ、報復は、ビジネスパートナー、顧客、その他の利害関係者との関わりを含め、Varexの職場において禁止されています。Varexでは、適用される法律の下で保護されたクラスに基づく差別やハラスメントは許容されません。セクシュアルハラスメントであろうとなかろうと、ハラスメントは私たち一人ひとりの行動によって、また私たちの意図とは関係なく、それが他者にどのように受け止められるかによって決定されることを忘れてはなりません。誰かがあなたに嫌がらせをしている、いじめている、またはあなたの職務遂行能力を妨害していると感じた場合、明確かつプロフェッショナルな方法で、その人に行動をやめるよう求める権利があなたにはあります。また、そのような行動や懸念を報告することもできます。ハラスメント、いじめ、脅迫の事例を報告するために誠意を持って行動した場合、報復は禁止されています。

当社は従業員大切にされ、尊重される職場を目指しています。

Varexは、多様な従業員、ビジネスパートナー、その他のステークホルダーを擁するグローバル企業であることを誇りにしています。私たちは、それぞれのユニークな背景、文化、経験、価値観、信念、考え、才能を理解し、尊重することを奨励します。私たちは、異なる視点を持つ他者からの意見を尊重し、信頼と開放の環境を奨励します。私たちは皆、EPICのCore

Values（コアバリュー）の一部として、インクルージョン、多様性、公平性を理解し、尊重し、大切にしよう努めなければなりません。

公平な雇用

Varexは現在の従業員と将来の従業員に平等な雇用機会を提供することを確約しています。当社は、個人の技能、業績、リーダーシップを含むビジネスニーズと職務の適格性と実績に基づいて雇用の決定を下し、従業員が勤務する世界中の地域の現地法および国内法を遵守します。可能な限り、Varexは障害者のための合理的配慮をしています。

当社は安全な
し、可能な限
ぐことに尽力
す。

健康と安全

Varexは、健康と安全に関する法律を順守し、可能な限り怪我を防止することを約束します。Varexとあなたは、職場での怪我を最小限に抑え、Varexの従業員、ビジネスパートナー、および訪問者の健康と安全を保護する安全な職場環境を構築し維持する責任があります。職場の安全を確保するために、Varexは職場での薬物やアルコールの使用を容認しません。違法な物質の使用を禁止する法的、規制上、そして会社の要求に従わなければなりません。安全でない作業環境に遭遇した場合は、Workdayまたはtoxrp-qualityassurance@vareximaging.comを通じて報告してください。

従業員と顧客データの機密性

Varexは、従業員およびお客様に属するデータを保護することに取り組んでおり、このデータの取り扱いにおいては適用法と会社の方針を遵守しています。Varexの同僚の個人情報にアクセスするか、それを使用する従業員は、その情報を適切に取り扱い、その機密性を保つために合理的な注意を払う責任があります。現地の法律に従って、従業員は自分の記録にアクセスできます。

人権

当社は、国際的に認められた人権の保護と推進を含む良き市民としての行動に尽力しています。詳細については、当社の人権方針を参照してください。

当社は
られた
尽力し

コミュニティと環境

政治献金

Varexは、企業の政治活動、ロビー活動、および世界各地で異なる貢献を管理する厳格な法律を遵守する必要があります。このため、当社は限られた数の個人に対し、法律や政府の政策について政治関係者と議論する活動に従事したり、政治的な目的でVarexに代わって政府関係者に連絡を取ったりすることを許可しています。個人的に政治的プロセスに参加するとき、自身のお金、時間と資源を使ってのみ参加することができます。

環境の持続可能性

私たちは、持続可能性を事業活動に組み込むことに努め、従業員には、私たちのEPICコアバリューと一致した環境に対する責任ある方法で事業を運営することを期待しています。詳細については、当社の「環境方針（環境方針）」および年次ESGレポートをご覧ください。

会社を代表するコミュニケーション

米国を拠点とする上場企業として、Varexはメディア、金融アナリスト、投資家、一般市民に対して明確かつ正確な情報を提供する必要があります。

Varexによって正式に指名された者のみが、メディアインタビュー、イベントまたはフォーラムに代表して伝達または参加することを許可されています。投資家またはメディアのメンバーから連絡があった場合は、必要に応じて投資家向け広報担当または当社のマーケティングチームに問い合わせてください。コミュニケーションについて疑問がある場合は、投資関係または法務部門にお問い合わせください。

当社は、ステークホルダーに対して明確な情報を提供し、尽力しています。

ソーシャルメディア

Varexは、さまざまなソーシャルメディアツールを通じてビジネスパートナーや消費者とコミュニケーションをとることの重要性を認識していますが、責任を持って使用されない場合、それは当社とあなた自身にとって機密性と評判の問題となります。ソーシャルメディアを使用するときは、自分自身で責任を持つことをお勧めします。

認可されたビジネス目的でソーシャルメディアに投稿するときは、投資家や顧客に価値を創造することに重点を置いてください。正確な公開情報のみを掲載し、機密情報は絶対に投稿しないでください。また、会社を代表して発言していると主張したり、マーケティング、法務、規制部門の承認がない限り、当社の製品に関する主張することは避けてください。LinkedInでのVarexのサポートに関する追加ガイダンスは、Varexイントラネットで入手できます。

ソーシャルメディアは、責任を持って使用するためのガイドラインを提供し、利用してください。

個人のソーシャルメディアアカウントに投稿する場合は、たとえ勤務時間外であっても、オンラインでのコミュニケーションが職場に直接影響を与える可能性があることを念頭に置いてください。個人のオンラインコミュニケーションは、永遠に消えず、自分自身と会社の評判の両方に影響を与える可能性があることを忘れないでください。

会社資産と情報

利害対立

私たち一人ひとりに、Varexの利益を最優先して働き、Varexの利益との実際のまたは潜在的な対立を生む状況を回避するために適切な判断を下す義務があります。利益相反の疑いも避けるべきです。Varexの取締役会メンバーまたは従業員にとっては、対立を生むと認識される可能性のあるディスカッションに参加しない、ということも含まれます。

利益相反は、個人の利益（または家族の利益）がVarexの利益に干渉する、または干渉するように見える場合、あるいはVarexのために客観的かつ効果的に業務を遂行することが困難になる場合に発生します。

すべてを記載することはできませんが、利益相反が生じる可能性のある状況の例として、次のようなものがあります。

- ・ 個人的な利益のために会社の資産を使用する、Varexが当事者である契約に金銭的利害関係を持っている、
- ・ Varexの顧客、サプライヤー、または競合他社に金銭的またはその他のビジネス上の利益をもたらす、
- ・ Varexの顧客、サプライヤー、または競合他社の潜在的な従業員または意思決定者と関係を持つ、
- ・ Varexでの役割の結果として不適切な個人的利益を受け取る。
- ・ Varexに対する責任を遂行することを困難にするその他の行動。

従業員またはその家族に対するVarexによる貸し付け、またはVarexによる債務の保証は特に懸念され、事実や状況によってはこれらの貸し付けまたは債務の受取人に不適切な個人的利益をもたらす可能性があります。Varexによる貸し付け、またはVarexの取締役会メンバーまたは役員の債務保証は、明示的に禁止されています。

利益相反の可能性または実際の利益相反が存在すると思われる場合は、マネージャー、または地域の人事部または法務部の担当者、または任命されたコンプライアンス責任者に通報し、速やかにその内容について話し合ってください。

利益相反を形成する可能性のある、Varex従業員が関与する取引は、従業員のマネージャーおよび会社の法律顧問またはアソシエイト法律顧問の事前の承認が必要です。

利益相反
ください。

上司や法
の潜在的
消してく

利益相反を形成する可能性のある、Varexの取締役会メンバーおよび役員が関与する取引は、会社の法律顧問に照会する必要があります。取引の審査後、法律顧問は承認するか、必要に応じて検討と承認のために指名委員会およびコーポレートガバナンス委員会にエスカレーションします。

利益相反と見なされるかどうかにかかわらず、すべての関係者取引は当社の関係者取引ポリシーに従って承認される必要があります。

機密情報と知的財産

書面、口頭、電子を問わず、企業秘密、事業、財務、技術、所有権、および人事に関する情報を含むVarexに関する機密情報は、Varexの重要な財産です。企業秘密を含む知的財産は、Varexの最も貴重な資産のひとつです。機密情報または専有情報の意図的または不注意な開示は、Varexの財務実績と競争上の地位に重大な損害を与え、知的財産権を侵害する可能性があります。機密情報は常に「Varex Imaging Corporationの機密情報および専有情報」としてラベル付けされるべきです。私たち一人一人がVarexの機密情報の不正開示または使用から保護する責任を負っており、Varexの機密情報は自身の利益のため、または競合相手もしくは許可されていない第三者の利益のために使用してはなりません。同時に、他者の有効な知的財産権を尊重し、ビジネス関係に関連するあらゆる契約条件を遵守することも重要です。公共の場所で機密情報にアクセスしたり話し合ったりすると、他人が機密情報に気付くことができるかもしれないことに注意してください。

また、元雇用主や代理店、コンサルタント、顧客、供給業者、販売代理店、独立請負業者、ジョイントベンチャーまたは戦略的パートナーなどのVarexのビジネスパートナーを含む第三者の機密情報にアクセスすることがあるかもしれません。従業員は、この情報を保護し、不適切に使用または開示しない義務を負います。

このポリシーまたは規範のいかなる内容も、次の行為を禁止するものではありません。

- ・ Varexに通知することなく、文書やその他の情報を提供するなど、政府機関または委員会と連絡を取ること。
- ・ 自分自身または他者の報酬情報を共有すること（職務上この情報にアクセスできるのは自分だけの場合を除く）。
- ・ 職場での違法行為に関する情報を話し合ったり開示したりすること（法律違反を規制当局または法執行機関に報告することを含む）。

インサイダー取引と株式情報の漏洩

自分自身の経済的または他の個人的な利益のために重要な非公開（「内部」）情報を使用したり、この情報を他人と共有したりすると、民法および刑法の両方に違反する可能性があります。

会社に関する重要な内部情報を知っている場合（投資家に知られていない企業に関するニュースで、企業について入手可能な情報の全体的構成を変えたり、企業の株価に影響を与えたりすると合理的に予想されるもの）、その会社の株式を直接または間接的に取引すること（「インサイダー取引」と呼ばれます）は禁止されています、また他人に情報を開示したり、他の誰かがその会社の株式を取引することを推奨したりすること（「株式助言」として知られる）を控える必要があります。インサイダー取引や株式助言に対する制限は、家族や同じ世帯に住んでいる他の人たち、およびこれらの人たちの支配下にある口座にも適用されます。詳細については、当社のインサイダー取引ポリシー（Insider Trading Policy）をご覧ください。

会社資産の保護と適切な使用、企業の機会

私たち一人ひとりが、有形および無形の会社の資産を、紛失、盗難、誤用、不適切な開示から保護し、そのような資産を効率的に使用することを求められています。当社の資産の誤用は、Varexの収益性に直接影響を及ぼします。特定の資産の偶発的な個人使用は、会社の方針で許可されており、上長から判断された場合には適切かもしれませんが、会社の資産は合法的な業務目的にのみ使用する必要があります。

私たち一人ひとりは、会社の情報や会社における立場を個人的な利益のために利用したり、会社と競合したりすることは禁止されています。私たちは、機会があれば会社の正当な利益を追求する義務を負っています。具体的には、会社の財産、会社の情報、または会社における立場を利用して発見されたビジネスチャンスを、私たち一人ひとりが利用したり、第三者に誘導したりすることは禁止されています。

会社のシステム、
責任を持つ
業務目的のため
ください。

企業ネットワークと通信システムの使用

Varexでは、従業員の仕事とコミュニケーションの効率と有効性を向上させるため、電子メール、コンピューター、データファイル、電話、ボイスメール、コピー機、商標やロゴなどのようなコミュニケーションツールの使用を仕事目的で提供しています。従業員は、このようなツールをプロフェッショナルかつ倫理的で合法的に使用し、会社の方針に記載されている適格な判断力と裁量を施行することが義務付けられています。会社のネットワーク、通信システム、またはITツール（人工知能を含む）の使用についてご質問がある場合は、ITヘルプ デスクにサービス リクエストを登録してください。

会社の敷地内、業務時間内、または会社のコミュニケーションツールを使用して、重要な個人的な業務を行ってははいけません。国によっては、データと通信はVarexの所有物とみなされ、Varexは法律で要求されている場合やビジネス上の理由で必要に応じてデータにアクセスする場合があります。米国外のVarexの場所では、より厳格なポリシーが適用されたり、個人的な使用のために会社のシステムを使用することが禁止されることさえあります。適用される可能性のある現地の規則の詳細については、現地の人事担当者に確認してください。

政府機関への苦情および情報提供の要請

場合によっては、申請者、顧客、現従業員や元従業員が、政府に対して会社に対する苦情を申し立てたり、申し立てると脅したりすることがあります。政府への苦情について連絡を受けた場合は、直ちに現地の法務部門担当者に連絡するか、legal@vareximaging.comに電子メールで連絡してください。あなたの上司も会社も、政府への苦情を申し立てたり報告したりしたことに対して、あなたに対していかなる措置も講じることはできません。

政府機関
った場合
知らせて
社は政府
的に協力
りません

当社は、正当な政府の要請や調査には常に適切に協力します。政府職員から政府の調査のために会社情報（書面または口頭）の提供を求められた場合、または政府の代表者が職場を訪問し、会社の記録、書類、その他の情報の提供を求められた場合には、直ちに現地の法務担当者に通知してください。常に真実かつ正確な情報を提供する必要があります。情報提供の要請を妨害、影響、または妨害しようとししないでください。また、政府の要請、調査、または法的手続きに関連する書類または記録を改変、偽造、切断、隠蔽、処分、または破棄してはいけません。

記録保存と公開報告

Varexは、会社のあらゆるレベルで保持されている情報に基づいてビジネス上の決定を下します。不完全または不正確な情報は、重大な法的および財務的結果につながる可能性があります。

正確な帳
管してく

Varexは、米国証券取引委員会、米国食品医薬品局、欧州委員会を含む多くの政府機関により、適切な当局に適時、完全、正確、かつ理解しやすい報告書と納税申告書を提出し、Varexの活動を正確に反映する帳簿と記録を適切な詳細度で維持することが法的に義務付けられています。場合によっては、Varexがこれらの報告および提出要件を満たすために情報を提供するように求められることがあります。当社では、私たち全員がこの責任を真剣に受け止め、タイムリーに、完全に、正確に、公平に、誠実に情報を記録し、報告することを求めています。いかなる従業員も、取引または結果の本質を故意に誤解させる、不当に伝える、省略する、または偽装する情報を会社の帳簿または記録に入力したり、入力させたりすることはできません。さらに、Varexの取引、評価、および予測は、資産の説明責任を維持し、一般に認められた会計原則に従って財務諸表を作成できるようにするために、必要に応じて記録および報告しなければなりません。

修正・改訂と免責

この規範は、1934年証券取引法の開示およびその他の規定（改訂版を含む）、その規則（「第34法」）、およびナスダック株式市場の適用規則（以下「ナスダック規則」）に従って、当社の取締役会または取締役会の委員によって随時改正または修正されることがあります。会社の執行役員または取締役会メンバーのための規範の規定の改正、修正、または放棄は、取締役会または取締役会の委員によってのみ行われ、ナスダック規則34法の要求に従って速やかに株主に開示されなければなりません。